

すっかり季節は秋になりました。

こどもたちの園生活は、10月の運動会に向けてまっくらです。

ひとりひとりの育ちにとって大きな力になるし、大きな影響力もある行事です。

今年もウイークデーの開催で、会場は豊平公園のとなりの「北海きたるる」です。午前中の開催になります。地下鉄東豊線をご利用ください。

■1年前の9月、当時の年少児たちがホールの入口付近に座って年中組さんのバレーの練習を見ていました。

目を丸くして「すごい！」とびっくり顔、々々でした。

6ヶ月前には年少組だったこどもたちが、今は年少児たちにバレーの練習を見せております。

目を丸くして驚きの年少児たち、

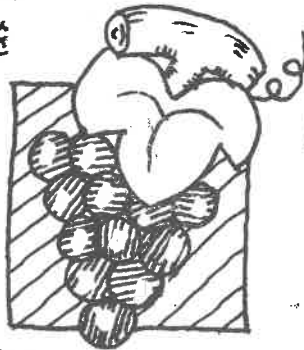
バレーと言っ集団の活動は

全国的に年長児たちが担っている

現状から見ても、さすが自発的の年中児たちの育ちがおわかり頂けると思います。

曲と笛の合図で、色々なパフォーマンスを観せてくれます。

ご期待ください。



■その年少児たち、最初の頃はあまりと言ったりもまるで勝ち負けに感心が無く「ヨーイドン」の合図でも走ることに喜びが満面でニコニコ顔ばかりでしたが、日が経つにつれて変わってきました。

運動会当日が楽しみです。

■年長児たちの育ちと見せてくれる種目のひとつに大縄とびがあります。

ひとりずつ入って3人でとび、ひとりずつ抜けて行きますが、お互いの協力が必要です。自発的の年長児だからの育ちの見せ所です。

ご期待ください。

■歯科検診は9月25日(金)と29日(火)です。

お休みしないようにしましょう(のほほほ)

(心の育ちシリーズ)

## 家庭は教育現場

昨年12月、新聞各社は国際学力調査の結果を発表しました。その結果日本の子供たちの「読解力」の急落が目立ち、アジア諸国がぞって学力を向上させている中で日本だけがランクを落としていたのです。

このままでは益々日本の子供たちの学力の低下は続くと言われている。

なぜこのような結果になってしまったのか、その要因を探り対策をたなければなりません。それは園の責任だと決める前に考えておく事は無いでしょうか。

「教育」とは、「知育」・「徳育」・「体育」・「食育」から成り立っています。

私たちは、この教育を学校で、地域社会で、家庭で教えられ学んできました。

ここ日本が「教育」が大きな成果をあげていると世界各国からの評価がありましたが、近年国内に於いては物足りなさ指摘する学者や実業家が多いのは事実です。

「知育」ですが、人交りは大切な課題です。これからの時代、大切な教養身につけAIを使いこなせる判断力を養う教育を求められます。大きな課題とるでしょう。

「徳育」は挨拶に始まり挨拶に終わり、感謝に始まり感謝に終わると言われて、日本人の美徳と言われる程ですが、現在は日本の教育で最も遅れていると。

「体育」は、学校だけのものではなく、生涯学習と言えます。体力を強化して、維持して行くことの大切さは当然と変わってきました。

「食育」は、現代社会の食生活 即ちファスト・フード・コンビニ・レストラン等便利社会は女性の社会進出と共に進んできましたが、課題が沢山です。

こどもたちの健全な思考と<sup>はく</sup>肉体を育むのは家庭と言っ教育現場を<sup>はく</sup>出します。